



ネopan オルソ(シート)

NEOPAN ORTHO (SHEET)

1 特長/用途

ネopanオルソ(シート)は豊富な階調と優れたシャープネスを備えた黑白写真用オルソタイプネガティブフィルムです。支持体には寸度安定性に優れたPETベースを使用しています。このフィルムは複写、商品写真、顕微鏡写真など幅広い用途に適しています。

2 感度(露光指数)

ISO 20(相当)

3 感色性

オルソクロマチック(整色性)

4 支持体

PET(ポリエステル)ベース 0.175mm

5 サイズ

4×5(20枚入)

6 コードノッチ



シートフィルムの長辺を垂直にし、コードノッチが右上すみになるようにして持つと乳剤面が手前にきます。

7 露光ガイド

100V - 500W フラッドランプ2灯、被写体に対する照射角度45°、シャッタースピード1/10秒の場合の露光条件

光源と被写体との距離	1m	2m	3m
絞り値	f8	f4	f2.8

なお、明るいバックの場合は一段絞り、暗いバックの場合は一段開けてください。

8 フィルター露光倍数

フィルターを使用する場合は適性露光時間に下表に示すフィルター露光倍数をかけて補正を行います。

富士フィルター	SC-48	SC-52	SC-19
フィルターの色	黄	だいたい	淡緑
フィルター露光倍数	5.5	3.4	4.0

9 安全光

富士セーフライトガラスSLG No.3A(暗赤色)に10W電球を使用し、少なくとも1m以上離れた所で必要最小限の時間で使用してください。

10 現像

ネopanオルソ(シート)の現像には次に示す指定現像剤をおすすめします。

トランプ現像などにより連続かくはんを行ってください。

(1) 標準現像・増感処理条件(皿現像)

各種現像液での写真感度・現像温度及び時間の関係は次のようになります。

単位:分

現像液	EI	現像条件				
		18°C	20°C	22°C	24°C	26°C
SPD	20	7¼	6	5	4	3½
SPD(1:1)	20	10½	8½	6¾	5½	4½
アートドール(1:2)	20	7¼	6	5	4	3½
スーパーフジドール-L	20	13	10	7¾	6	4¾
D-76	20	15	12	9¾	8	6½
硬調現像 コピナール	20	8½	7	5¾	5	4¼

注1 EIは露光指数(Exposure Index)のことで、カメラ又は露出計のISO感度セットをこの数値に合せます。

注2 (1:1)は原液1部に対し水1部、(1:2)は原液1部に対し水2部を加えて希釈する場合は示します。

● 処理能力と現像時間 (皿現像, 20°C)

連続処理した場合以下ようになります。 単位: 分

	処理枚数 (4×5) 処理能力(4×5)	~30枚	~60枚	~90枚	~120枚	~150枚
		アートドール (1:2) 6ℓ	150枚	6	6	6½

(2) 中型バスケット現像条件 (現像温度と時間) 単位: 分

現像液	EI	現像条件			
		18°C	20°C	22°C	24°C
ミニドール	20	19	14	10½	8
ファインドール	16	20	15	11½	9
SPD	20	7¼	6	5	4

※ 深タンク現像条件は、中型バスケット条件に約 5~10 % 現像時間を延長してください。

(3) 吊り下げ自現機の参考処理条件

現像液	EI	現像温度	現像時間
ミニドール	20	22°C	10分
ファインドール	16	22°C	11分

※ 現像機の攪拌条件、循環条件などにより仕上がりが左右されることがありますので、あらかじめテストを行って現像時間を決めてください。

11 停止

停止液には富士 FS-1 [富士酢酸 (50%) 30ml/ℓ 水溶液] をおすすめします。停止液の温度を 15~25°C に保ち、フィルムを 20~30 秒間、十分にかくはんしながら浸してください。

12 定着

定着液には、フジフィックス、スーパーフジフィックスまたはフジフィックススーパー-L をおすすめします。定着時間の標準は、15~25°C で下記の通りですが、フィルムが透明になるまでの時間の 2 倍を必要とします。なお、定着ムラや定着汚染を防止するため、フィルムを浸してから 30 秒間は連続かくはんをしてください。

定着液	種類	定着時間
フジフィックス	酸性硬膜定着液	10分
スーパーフジフィックス	迅速酸性硬膜定着液	3~5分
フジフィックススーパー-L	迅速酸性硬膜定着液	5~10分

13 水洗

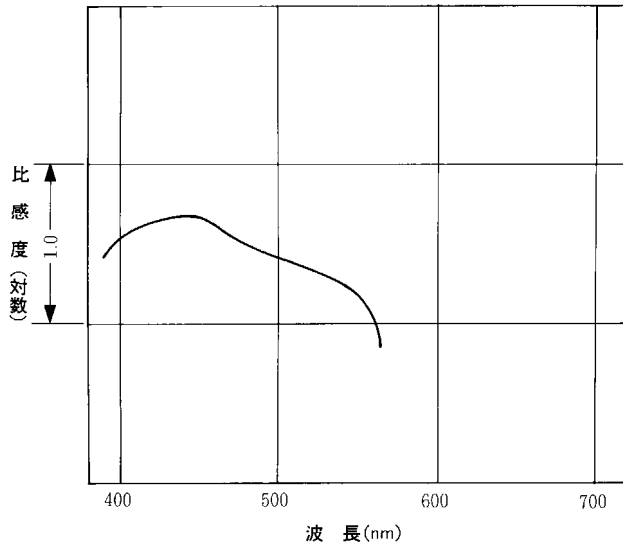
15~25°C の流水で 20~30 分間水洗を行ってください。短時間で水洗を終らせたいときには、富士 QW (水洗促進剤) の使用をおすすめします。この場合の水洗時間は、予備水洗 (30 秒)、富士 QW 浴 (1 分)、水洗 (5 分) です。

14 乾燥

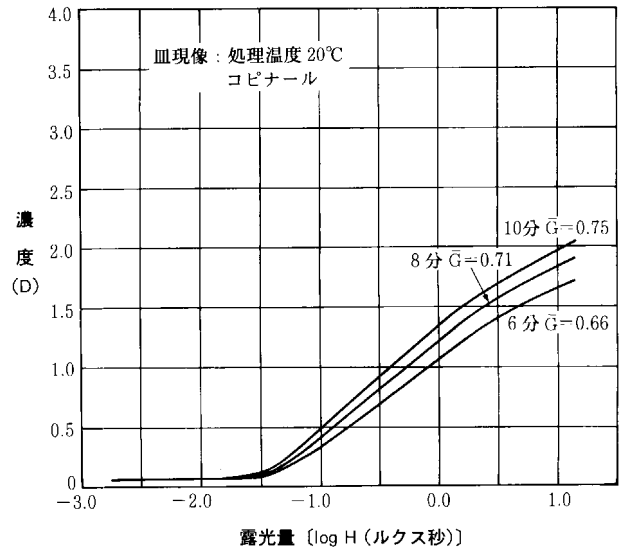
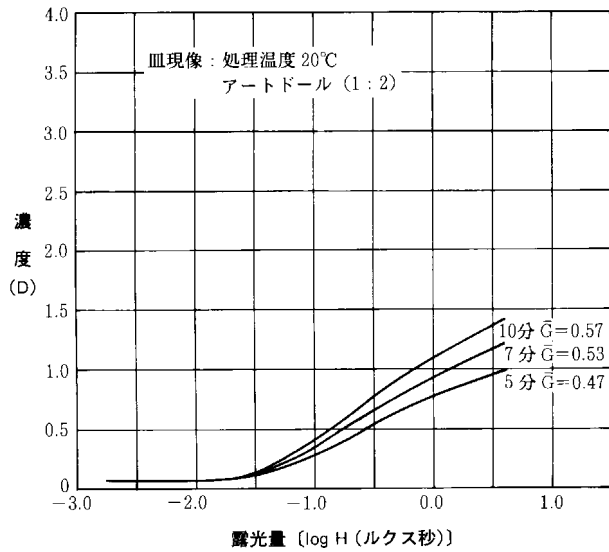
水洗完了時にスポンジなどでフィルム表裏の汚れをぬぐい、ドライウェル (水切り剤) 200 倍液に約 30 秒間浸し、そのまま乾燥すればムラのないきれいなフィルムに仕上がります。自然乾燥の場合には通風のよいほこりの少ない場所で行ってください。

15 分光感度曲線

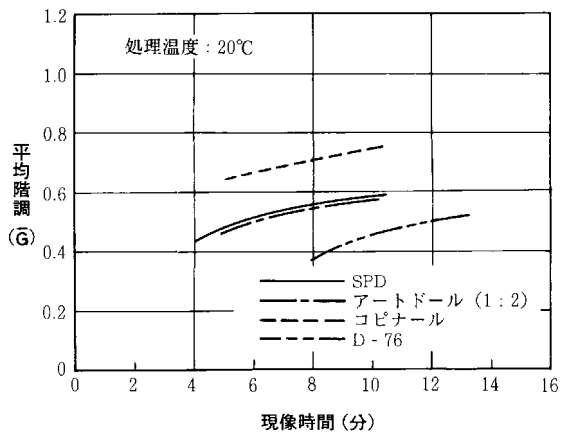
タングステン (3200 K)



16 特性曲線



17 現像時間 - \bar{G} 曲線



注：このデータシートに記載されているデータ類は、当社で通常実施している試験による結果を表示するものです。これらのデータは、当社の製品規格や個々の製品の性能を保証するものではありません。また、製品の改良によって、これらの特性は予告なく変更されることがあります。



富士写真フイルム株式会社 東京都港区西麻布2-26-30 〒106

プロフェッショナル写真部

東京都港区西麻布2-26-30	〒106 TEL 東京(03)3406-2094
大阪市中央区備後町3-5-11	〒541 TEL 大阪(06) 205-6491
札幌市中央区北 2条西4-2 札幌三井ビル別館 3F	〒060 TEL 札幌(011)241-7164
仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル 7F	〒980 TEL 仙台(022)265-2121
名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル 11F	〒460 TEL 名古屋(052)203-5261
広島市南区比治山本町16-35 広島産業文化センター 11F	〒732 TEL 広島(082)256-3311
福岡市博多区住吉3-1-1	〒812 TEL 福岡(092)281-0231